

科学って  
おもしろい！

もしも  
科学？！

すごい！  
大発見！

## 科学イベント

### 体験型科学イベントの企画・実施

子どもたちといっしょに科学の楽しさを学びます。

サイエンス・エンジェルでは年齢の対象を問わず理科・自然科学に対する理解を深めるための啓発活動として、学外で実験教室など体験型科学イベントの企画や参加を行っています。これまでにSA主催の企画として仙台市内の博物館、科学館、天文台など外部施設との協力でイベントを実施してきました。近年では、企業や市民センターなどからイベントの企画・実施の依頼を受けることもあります。平成21年度は延べ13回のイベントを実施しました。また、大型イベントでは、専門もキャンパスも異なるSA同士が互いに企画を練り、協力し合い、イベントを成功させることで、異分野を超えた仲間同士のつながりを育成するきっかけとなっています。

#### 参加受付

● 詳細につきましてはお問い合わせください。  
sa\_office@morihime.tohoku.ac.jp

◎対象／仙台市内で開催される科学イベント

◎ご負担いただくもの

● 実験費用

● 会場までの実験器具などの輸送をお願いする場合があります。

#### 本年度の科学イベント

平成22年度

仙台市泉区中央市民センター  
仙台市片平市民センター  
大崎市中央公民館  
仙台市太白区中央市民センター  
東京エレクトロンホール宮城  
(河北新報社 東京エレクトロン主催)  
青葉区中央市民センター  
東北電力グリーンプラザ  
会津若松市少年少女発明クラブ  
黒松市民センター

#### 過去の科学イベントへの参加

平成18年度～平成21年度

仙台市科学館  
仙台市博物館  
仙台市天文台  
仙台市青葉区中央市民センター  
宮城県亘理郡亘理町「悠里館」  
仙台市富沢市民センター  
東北電力グリーンプラザ など  
(※各イベントのレポートは女性研究者育成支援推進室HPで確認できます)



泉区中央市民センター

## 星はともだち

実施日 2010年7月21日

活動実施者  
●八重樫 あゆみ [理学M2]  
●岩崎 藍子 [理学M2]

#### 活動概要

仙台市泉区市民センターからの「星はともだち」講座の一環として依頼を受け、企画・実行した。

はじめに、「オーロラってなんだろ～マイナス45度の世界～」というタイトルで八重樫さんよりオーロラの説明と観測の経験について紹介があり、続いて、「雲をつくろう～雲って何でできるの？」というタイトルで岩崎さんより雲の紹介が行われ、参加者全員で雲を作る実験を行った。そして、最後に気圧の実験が行われ、お土産としてオーロラポストカード、工作が渡された。参加者は小学生18名、保護者および兄弟姉妹11名、市民センター関係者2名、SA2名、推進室員1名の合計34名。



今回のイベントは、参加者も我々も思いっきり楽しむことができ、大成功のイベントだったと感じました。自分が担当したパートに関しては、小学生へのオーロラの話をする経験は初めてだったのですが、思っていたよりもオーロラのことを知っていた子が多く、情報化社会の影響を感じたように思います。研究者は、自分や自分の関わる分野の研究成果を社会にいかに還元し、次の世代の研究者育成に貢献できるかという役割も担っていると私は考えています。今後も科学と社会とのつながりのために貢献していきたいと強く感じました。(八重樫あゆみ)

私にとって今回のイベントがSAとして初めての仕事でした。戸惑いや不安もありましたが、無事に終えることができてほっとしたというのが正直なところです。子供たちの笑顔が大変印象的でした。非常に充実した一日を送れたことをうれしく思います。また他のイベントにも参加したい、と思うようになりました。(岩崎藍子)



#### 「星はともだち」アンケート

● 先生のお話はわかりましたか? ● 実験はどうでしたか? ● 空の事をもっと知りたいですか?

わかった!

…12人

むずかしかった  
…3人  
かんたん  
…7人

おもう  
…11人

わからなかった … 0人

どちらでもない … 2人

どちらでもない … 1人